

## ふ

【ファック】

【Fuck You ぶち殺すぞ】

【風天はマガジンの層を奪えるし】

【FOREST謝罪騒動】

【福地君】

【ブサ銀】

【ふざけるなァ!!】

【富士鷹ジュピロ】

【藤ナントカ先生】

【藤巻十三】

【不死身】

【腐女子】

【ふたなりは邪道】

【ブチャラティ】

【復ッ活ッ！ 範馬刃牙復活ッッ！ 範馬刃牙復活ッッ！ 範馬刃牙復活ッッ！ 範(ry)】

【特攻】

【特攻のユタ】

【フライングゲッター】

【ブラックカレー】

【ブランカイザー(ブ)】

【プリンセスハオ】

【ブレ四天王】

【プログさん】

【プロテクト枠】

【分身】

---

## ふ

### 【ファック】(ふぁっく)

ヤングアニマル連載の『デトロイト・メタル・シティ』作中で、ボーカルの命知らずっぷりを表す単位。

息継ぎなしで「ファック！」と一回叫ぶと1ファックにカウントされる。

DMCがメタルの帝王ジャック・イル・ダークと競演した際

主人公クラウザーとジャックは「ファック」を連発する「日米ファック対決」に突入。

ジャックが最後の「ファック」の途中で詰まったのに対し、クラウザーは「ファック！」と叫び切り

観客は「クラウザーさんが0.5ファック勝った！」と歓声を上げた。

### 関連：

### 【Fuck You ぶち殺すぞ】(ふぁっく ゆー ぶちころすぞ)

Fuck you ぶち殺すぞ

で始まる賭博黙示録カイジで利根川幸雄が敗者たちに放った言葉  
利根川やどらえモンのAAと共に一時期2chに貼られ注目を集めた  
カイジの中でもかなり有名な台詞

```

r'ff77///// " " =:\          フアツク
レ” -!!!- ::”::: ::\:三三1 1ニ 1
l:.....:三三! ! U C K
|;\:.....;:::|三三1 1-
l.\ Il:!!IL- ” ::::|三三ト、 \ /
}==。ア ::, ==。== ::::r;=、三|。 \ 1 O U
l.!! :::: ‘三二. ::::r三||:三! \、_
_... - 1 ! :::: _ \、_ ::::リ三| 1
l’=--- つ、 :::下ミミ| |ぶち殺すぞ.....
1 \ . | ::::|: \:三| |
ト、 ^^^^ .....;:::- ’::: >| | ゴミめら.....!
,--、| \ T^v ::::: / | |
l;’;;’;;’;;}|. | \ . / | |
-y’| | \ / | | :|
/7./ .>”· | / \ | “ <

```

お前達は皆・・・・・・・・大きく見誤っている・・・・・・・・この世の実態が見えていない  
まるで3歳か4歳の幼児のようにこの世を自分中心に・・・・・・・・  
求めれば・・・・・・・・回りが右往左往して世話を焼いてくれる  
そんなふうにまだ考えてやがるんだ臆面もなく・・・・・・・・！  
甘えを捨てる  
おまえらの甘え・・・・・・・・その最たるは今口々にかなりたてたその質問だ  
質問すれば答えが返ってくるのが当たり前か・・・・・・・・？なぜそんなふうに考える・・・・・・・・？

バカがっ・・・・・・・・！  
とんでもない誤解だ世間というものはとどのつまり肝心なことは何一つ答えたりしない  
住専問題における大蔵省銀行 薬害問題における厚生省  
連中は何か肝心なことに答えてきたか・・・・・・・・？答えちゃいないだろうが・・・・・・・・！  
これは企業だから省庁だからってことじゃなく個人でもそうなのだ大人は質問に答えたりし  
ない  
それが基本だおまえたちはその基本をはきちがえているから今朽ち果ててこんなところにい  
るのだ  
無論中には答える大人もいるしかしそれは答える側にとって都合のいい内容だからそうして  
るのであって  
そんなものを信用するってことはつまりのせられているってことだ  
なぜそれがわからない・・・・・・・・？  
なぜ・・・・・・・・そのことに気づかない・・・・・・・・？

## 関連：

### 【風天はマガジンの層を奪えるし】(ふうてんはまがじんのそうをうばえるし)

「ジャンプ打ち切りサバイバルレースpart73」で生まれた迷言。  
「風天」や「マガジン」の部分をいろいろと代えて専らネタに使われている。

『神奈川磯南風天組』（03年31号～03年51号で終了）読者の名無しさんが、サバイバルスレで連載同期の『武装錬金』（03年30号～現在進行形）と比較していたときの書き込みの一つ。

140 名前：名無しさんの次レスにご期待下さい投稿日：03/07/30 23:01 ID:VPmmPR/d  
つーか、風天より錬金の方がヤバイと思ってるんだが・・・  
風天はマガジンの層を奪えるし。

そのたとえの根拠のなさからすぐにネタにされ、特攻の拓A Aをつけてネタにされる。  
その後の本人らしき名無しさんが【17時間様】ではないかと一部で話題になり、  
『神奈川磯南風天組』は不規則な休載をはさみつつ掲載順を下げていった。  
最終回直前には掲載順最後尾が定位置の「ピューと吹く！ジャガー」が  
センターカラーで掲載されたため、十週平均掲載順でジャガーより下という快挙を成した。  
結局のところは「風天はジャガーの層を奪えるし」であった。

```

  \V      ,i11111////////
  \:~/    ,!11111////////
  y       /,r-- r r r,/_/_/
  ...r--、/      ,i' ||  || || 'i/
  ' > ' ;      ,:1| ||  || || | / つーか、"風天"より"錬金"のほうが"やばい"と
  思ってるんだが...!?
  > \      ,r' || ||  || || i| |≡ "風天"は"マガジンの層"を"奪える"し.....!?
  ( l, ,イ'^ミ\ニ、キゞ ,l ,! i| |≡
  { | ^ \ ° > | \ il; ;-, ,,,,,,..... ,≡
  } i: |      ,;: r= - t I- r < ≡
  | ,! |      ,;:;: ' ,:/≡
  ,l ,i: l    ' -      ./,ノ≡
  ,l | l     \ニコユ      ,イ||
  ,r'-,l ^ "'- ,.-' / ,!|
  / / \     ,.-' /
  il      "' /

```

## 関連：[【17時間様】](#)

### 【FOREST謝罪騒動】(FORESTしゃざいそうどう)

週刊少年漫画板住人が漫画家：内水融に対して大量の謝罪カキコミを行った出来事を指す。

内水融は週刊少年ジャンプにて『戦国乱破伝サソリ』『カイン』を連載するも、  
ともに短期打ち切りの憂き目に遭っていたため、週漫板住人から  
評価の低い“打ち切り漫画家”の一人として、ネタにされたり弄られたりしていた。

しかし週刊少年ジャンプ2006年6・7合併号にて読切『FOREST』が掲載されるや否や評価が一  
変、  
その作品の完成度の高さから今まで駄目な子扱いしていた作者に対して  
「馬鹿にしてすみませんでした」といったカキコミでスレが埋めつくされる事態となった。  
それほどに『FOREST』の評判は凄まじく、感動し泣いてしまったという者、  
今週号のジャンプははこれだけで満足したという者、中には『FOREST』が収録されている  
『カイン』第3巻のみを購入したと語る者までいた。

元来読切に関しては概ね好評だったこともあり、それ以降、作者に対しては  
“読切のレベルは高い漫画家”として扱われ、次回読切作が期待される  
漫画家の一人へと評価が変わるきっかけとなった。

## 関連：[【あァ・・・そうだな・・・】](#) [【腹空手】](#)

### 【福地君】(ふくちくん)

サンデー作家・18でまんカレ佳作受賞の数年後、読切掲載予定がいきなり週刊連載になった（『うえきの法則』）らしい若き天才・・・と紙一重の馬鹿作家・福地翼の2ch内愛称。2chでは読者層が作者の年齢より高いため、親しみを込めてこう呼ばれている。ファンや本誌読者には作品と共に作者の成長を生温かく見守られている。既存の枠に囚われない愛のあるバクリっぷりがスレた年長者のハートを掴み、ゆで並の独自理論も含めひとつのジャンルとして「福地君漫画」を確立したと言われる。

「うえき」最終回直前にうえきスレに降臨し、応援感謝のメッセージを残す。真偽の程は定かでないが、彼のコメントの特性である『いつだって大真面目』の条件を満たし、かつ肝心のメッセージは「ありがとうございました」と誤記されている事が後に発覚、作者本人に間違いないと太鼓判を押される。連載終了（2004年10月）直後、本スレや一行感想スレが《福地君乙》一色に染められた。

また、巻末コメントで、他の作家がウケを取りにいたり質問を無視することも多いなかいつも真摯な態度を取り続けるなど、その全力投球でどこか三枚目なキャラクターは2ch内で受け、一部に、福地萌えなる信者とも少々違う、作家本人のファンが発生した。

## 関連：[【作者萌え】](#)

### 【ブサイク】(ぶさぎん)

月刊少年チャンピオンで連載中の空手漫画「空手婆娑羅伝 銀二」のこと。ブサイク銀二、ブサイク空手とも呼ばれる。主人公の長尾銀二が少年漫画の主人公としてはありえないくらいブサイクな面構えをしている（ヤンキー漫画としてもブサイク）ことから、いつの間にか月チャンスレでの定番呼称となった。

ちなみに作者は元極真空手の三瓶啓二の弟子。

## 関連：

### 【ふざけるなァ!!】(ふざけるなあ)

週刊少年ジャンプで連載し10週で突き抜けた「マイスター」(加地君也)の主人公新岸頼歩が新入部員錦弘夢に発した台詞。サッカー部の練習中に突如として激怒し、胸倉をつかみながら発した台詞であり、マイスタースレ住民は頼歩がなぜキレたのか頭を悩ませたが、解決できた者はいなかった。翌週、頼歩が激怒した理由は、弘夢が自らの体の安全を省みない危険なプレーをしていたから、と分かるのだが、それでもやっぱりキレることはなかったんじゃないのかと大半のスレ住民が思う一方で、その妙にベクトルのずれた怒り方がツボにはまり、スレタイにまでしてしまう。こうして「ふざけるなァ!!」はこの漫画の代名詞となり、マイスタースレ住民や一部のジャンプ

スレ住民は  
大したことでもないのに「ふざけるなァ!!」とレスするようになった。

また、頼歩の怒りの理由を知った弘夢は「うぬぼれてました！ホントすいません！」と言い土下座して謝罪するのだが、  
この台詞もなぜかスレ住民に愛されることになった。

**関連：**

## 【富士鷹ジュピロ】(ふじたかジュピロ)

漫画家の藤田和日郎のこと。通称ジュピロ。  
引用は島本和彦の漫画『吼えるペン』『新・吼えるペン』に登場する架空の漫画家から。  
島本の友人でもある藤田がモデルであり、本人もそのことを了承している  
(藤田 和日郎 ふじた かずひろ ふじたか ずひろ ふじたか じゅびろ 富士鷹 ジュピロ)。  
ピエロ鼻とヒゲが特徴で藤田本人がそのコスプレをしたこともある。  
代表作品は『からぶりサービス』(モデルは『からくりサーカス』)。

モデルと同じく難解な設定と独特で強烈な人物描写を特徴としている。  
さらに絵柄までそっくりなため、藤田本人のニックネームとして定着した。

**関連：**

## 【藤ナントカ先生】(ふじなんとかせんせい)

サンデーで獣医漫画ワイルドライフを連載している藤崎聖人の、サンデー系スレでの呼称。  
2004年現在サンデーでは、藤から始まる名前の漫画家は3人いるが、この呼び方をされるのは藤崎  
聖人一人。  
話が進むにつれて、妙に社会派な問題を取り上げるようになり、  
その内いくつかの間違っていたり、取材が中途半端だったりして  
徐々に評価が下がってきた作者をあらわしている。

**関連：**

## 【藤巻十三】(ふじまきじゅうそう)

原作：夢枕獏 作画：板垣恵介の『餓狼伝』の登場人物の1人。  
竹宮流柔術の使い手で過去に人を殺して逃亡中という経歴を持つ。  
原作でもストーカー的なところがあったが、漫画版ではその面が更に強化され、  
惚れた女の夢で夢精してしまう場面が描かれるという生き恥を晒すことになってしまった。  
更にどう見てもドリアン(『バキ』に出て来た死刑囚の1人)そっくりな変装を披露する等、  
そのストーカーぶりは留まるところを知らず、「夢精」「夢精ストーカー」という不名誉なあだ  
名を頂戴している。

**関連：**

## 【不死身】(ふじみ)

漫画においてキャラの能力によく使われる設定。  
敵役の場合はどんなに攻撃しても殺すことができないため  
物語の中でも主人公の前に立ちはだかる巨大な敵の一人として登場する。  
だが大抵の場合は不死身と言いつつも弱点が存在したり、殺せはしないが封印することが可能である。  
またキャラが実際に死なないとこの設定を直接描写することは出来ないので、  
この特徴を持っているキャラは戦闘能力が(比較的)弱くなることが多い。

味方の場合はその能力の凶悪さよりも死ぬことができない苦しみや悲しみなどにスポットがあたり  
この能力の所持者は敵も味方も不幸な末路になることがほとんどである。

関連：

## 【腐女子】(ふじょし)

漫画、アニメなどの「架空の男性キャラクター」  
の同性愛的関係(いわゆるやおい)を夢想する女性達の通称。  
広義の同人女とも。  
男同士の友情 恋愛感情へ脳内変換をする習性があり、  
そのため、少年同士の友情が前面に出がちなジャンルである少年漫画に多く生息している。  
特に週刊少年ジャンプの作品が良く餌食になっている。  
余談だが彼女らの妄想の捌け口は主に同人誌であるため、  
それらと描き手、読み手を同じくするアンソロジー等で同人人気の程を  
測ることも出来るかもしれない。  
腐女子の多く(特に若年層)は作品その物のおもしろさより  
所謂「萌え」を優先して読んでいるフシがあり、しばしば本編の展開に文句を述べる事も。  
特に過激な思想の持ち主になると該当する板だけでは飽きたらず、少年漫画板のスレに乗り込み

(かなり歪んだ)自説を振りかざして大暴れをして下さる方も。  
そうした諸々のために少年漫画板では非道く嫌悪される存在であり、  
特に女性人気の高い漫画のスレで「あたし、女なんです～」などとやろうものなら  
叩き出されてもしょうがないと言えはしょうがない。  
特にテニスの王子様・ミスターフルスイング辺りのスレで女性読者であることをカミングアウトするのは  
(例え同人、やおいに関心が無くとも)自殺行為。

関連：[【同人女】](#)[【やおい】](#)

## 【ふたなりは邪道】(ふたなりはじゃどう)

脱力百合漫画家・林屋志弦の漫画「ULTRA SWORD」(コアマガジン・全1巻)での台詞。  
「ULTRA SWORD」は単刀直入に言えば女子校を舞台とした淫魔調伏漫画なのだが  
規制が緩い18禁雑誌連載のため一般作の時より作者が好き勝手暴走した漫画となった。  
上記の台詞は作者のいわば心の叫びともいえよう。以下作中から引用。







気合ブリバリでどキで！？な連中揃いになるわ、誌面の余白に“！？”が増えるわ、  
“魍魎”の“武丸”サンっぽい雰囲気“凶乱の貴公子”“フリード串刺し公(ザ・イパイヤ)”が

出てくるわと、一時、作品の空気が作者の代表作「特攻の拓」っぽいノリになってきた為に  
上記の愛称で呼ばれるようになった。読者の反応は賛否両論だが、特攻風味はあくまで  
スパイスにする程度で、本筋のマニアックな恐竜ファンタジー的世界観はぶれてない為か、  
今の所は強烈な否定派は少ない。

ちなみに2007年47号の煽り文は

「 予期せぬ “不運(ハド ラック)” ! ユタ、 “地獄の使者(ドリゴス)” と凶気の “死の踊り(デスタンス)” ! 」

講談社のあの人に怒られないかコレ。

[http://www.kajisoku.org/img2-04/img226\\_s02-1.jpg](http://www.kajisoku.org/img2-04/img226_s02-1.jpg)

[http://www.kajisoku.org/img2-04/img227\\_s02-2.jpg](http://www.kajisoku.org/img2-04/img227_s02-2.jpg)

## 関連：

### 【フライングゲッター】(ふらいんぐげッター)

マガジンで『Big star大吉』の連載開始直後にマガジン本スレ現れた  
マガジンの早売りをゲットした人。  
早売りゲット自体はよくある話だが

マガジン、フライングゲット

とりあえず、ムチャクチャ前評判の悪かった

大吉をばらばらとめくる

.....こいつ、ものすごいカワイイ女描くぞ！！

少女マンガっぽいタッチで、柔らかい感じの絵だ

オレ的には少年マンガでトップクラスの萌える絵だよ...

話はまだ読んでないけど、萌えだけで続けられそうだ・・・

ひょっとしたら、化けたりして・・・

>> 790

いや、これは萌えるって(w

マガジンじゃ間違いなくトップだと思うぞ・・・

何度も何度も書いて悪いが

大吉、萌えまくりなんすけど.....

絵は少女漫画風の線の細い絵で、この人にどれくらい受けるか分からんけど

個人的にはめっちゃツボですわ.....

正直もったいない、ヤンキー漫画なんて似合わないよ

これが恋愛漫画だったら単行本買ってるぞ

明日にはマジでスレ立てるわ(w

という伝説の名言を残し、一躍神話に。

結局萌えスレは立たなかったが、一時期の大吉スレはこのコピペだけで埋まっていた

## 関連：

## 【ブラックカレー】(ぶらっくかれー)

「包丁人味平」(作：牛次郎/画：ビッグ錠)のカレー戦争編で、ライバル役のカレー將軍と鼻田香作が作り出した切り札。何故か一度食べると病みつきになってしまい、つい毎日食べに行ってしまうという魔術のようなカレーだが、それもその筈、実は麻薬成分のあるスパイスが使われていたという代物である。黒いカレーで麻薬入りというインパクトと、鼻田香作自身がカレースパイス中毒で発狂して病院送りという結末によって、本作を知る読者に「麻薬カレー」というイメージを深く植えつけた。

現在でも「カレーを美味しくするには」等の話題では麻薬っぽいスパイスを入れるネタが出たり、同名の实在商品に対して「麻薬入り?」と思わせたりと、影響が大きい。

## 関連：[【ドーピングコンソメスープ】](#)

## 【ブランカイザー(ブ)】(ぶらんかいざー ぶ)

ヤングキングアワーズ2006年9月号において連載開始された作品。...いや、されたはずだった作品というべきか。

微妙な絵のクオリティ、躍動感の無いアクションシーン、ありきたりなネタ、等明らかに連載を持てるレベルでは無かったにも拘らず巻頭カラーでの堂々の連載開始。さらには、次の号ではいきなり休載、とこの作品を呼んだアワーズ読者のほとんどは戦慄した。

そして発売した11月号、其処にはこんな文字が。

今月号より再開予定でした「ブランカイザー」は作者の都合により、再開中止となりました

全盛期のジャンプでも起こりえなかったこの一話打ち切りのおかげで読者の中で完全にネタとして定着。

「ブ」の愛称で現在でもスレ内でよくネタにされている。というか既にブとしか呼ばれない。

## 関連：

## 【プリンセスハオ】(ぷりんせすはお)

週刊少年ジャンプ連載の『シャーマンキング』が、バレ師の情報により、6年間続いた末に2004年40号で終了することが明らかになった。ところが前号までの時点でほとんどの伏線が回収できていない状態だったため、週少板住人からどのような打ち切れ方をするかという注目が集まっていた。

そしてついにフラゲした人間からの情報が入った。その内容は、今までの伏線を丸投げにし、主人公の葉が「オイラたちの戦いはこれからだ!」という打ち切りのお手本のようなセリフを吐き、ライバルであり葉の兄であるハオとの戦いに備えて仲間全員で眠る、という実にお粗末なものであった。

しかしその回でハオは、ヒロインのアンナになぜか「執念という魔王にとらわれたお姫様」という位置づけにされ、  
最終ページ、ファンタジー調の葉たち一行が王女のような姿をした「プリンセスハオ」を助けに行く、という、  
週少板住人の度肝を抜くような一枚絵で幕を閉じた。これにより週少板は、  
公式発売日の月曜日を待たずしてプリンセスハオのAAが作られたり、最終ページのスキャン画像が  
多くのスレに貼られまくったり、「シャーマンキングのプリンセスハオはエロカワイイ」という  
スレが立ったりなど、  
かなりの規模の祭りとなった。

なお、最終回の扉と最終ページには蜜柑のカットが描かれており、  
「蜜柑」と「未完」をかけたものではないか？という説が濃厚になっている。

## 関連：[【みかん】](#)

## 【ブレ四天王】(ぶれしてんのう)

瞳のカトブレパス(カトブレ)  
ガンブレイズウェスト(ガンブレ)  
ソードブレイカー(ソドブレ)、  
サラブレットとよばないで(サラブレ)  
のブレとの愛称をもった4つの漫画のこと。  
これらの漫画はすべて短期打ち切り作品であり、  
瞳のカトブレパスの連載初期から、カトブレスレでは  
「タイトルからして打ち切られてブレ四天王になりそうじゃね？」と言われていたが、  
見事にその通りにブレ四天王となった。

きめ台詞が「アン”ブレ”ラァ！」であったツギハギ漂流作家も短期打ち切りであり、  
ブレという言葉には何か呪いでもあるのだろうか・・・

余談だが、瞳のカトブレパスが打ち切られたことにより、  
近年、暗闇にドッキリ、神力契約者M&Y、瞳のカトブレパスと四聖獣を題材とした漫画すべてが  
短期打ち切りの憂き目にあったため、ジャンプは四聖獣に呪われているとの話も稀に出る。

## 関連：

## 【プログさん】(ぷろぐさん)

ダイモンズ(週刊少年チャンピオン)に降臨した、プログレスと言う名の笑いの神へのスレ住人の愛称。  
初登場時主人公ヘイトの親友にして、その妻子と両腕を奪った憎き仇敵としてカッコよく登場。  
その後、ヘイトが死闘の果てに直接手を下した四人を倒し、これから...と言う所で何故かプログレスの過去編に。  
そこで明かされた、幼少のプログさんがジャングルで無数のトラを率いて全裸で生活してたとか

エ何とかと言う「自我を放出して相手を支配できる」超能力を実は持っていたとかの  
あまりにも唐突に現れた設定にスレ住民は最初戸惑う事に。  
さらに、ヘイトとの戦いでカッコよくナノテクスーツを纏って登場し、スレ住民のバトルへの期

待を集めるも

いざ戦闘が始まると、ヘイトのワンパンチ一発でくの字型になって吹き飛ばされ(下AA参照)、

あわや瞬殺と言う醜態を曝した。

そんなあまりといえばあまりにもヘッポコな姿がスレ住民のアンテナを曲げてしまったようで、

遂には常に2、3箇所つつこみ所をもって登場するのが当たり前になったプログレスを

(アンテナが曲がった住民にとって)やる事なす事全てがカッコイイヘイトに対し、所作全てが笑いを産む笑いの神として認めて【プログさん】と呼び愛ではじめた。

また、最後らへんは常に全裸だったので『全裸神』

突然「大自然の意思を受けた」と言い出したので『大自然さん』とも呼ばれている。

(o,,,; , プログさん

<\

(\

o\_

\

/L

ヘイトさん

関連：

## 【プロテクト枠】(ぷろてくとわく)

コミックバンチスレにおいて住人の好みに合わない長期連載作品に与えられる称号

元々バンチ編集部の評判がよろしくない上に

グダグダの続編物や偉い人主導(だと思われる)の企画物がいつまでも続くために

読者人気や単行本売上とは違った力で守られているのではないのか?という邪推から生まれた

どの作品をプロテクト枠とするかは人によってまちまちだが

『サムライ刑事』だけはほぼ全ての住人がプロテクト枠であると思っている

関連：

## 【分身】(ぶんしん)

週刊少年ジャンプ2003年22・23合併号の『テニスの王子様』にて起こった珍事。

ダブルスの試合中、窮地に立った菊丸英二が「ヒュンヒュン」という擬音と共に分身してしまった。

おそろしく早い反復運動を表現したものだが、作者【たしけ】の画力不足と「き 菊丸が2人いる!？」という台詞から

「スポーツ漫画なのに人間が分身してしまった」という笑撃を全国の読者に与えた。

ちなみに人の目に残像が残るのは0.05秒位らしく、それを考慮して反復横飛び距離を1メートルと仮定すると

時速144kmというとんでもない速さで反復運動したことになる。

当然テニスの王子様スレも祭りになると思われたが、大した盛り上がりにはならなかった。

風を操ったり、引力を無視した技が出たりするこの漫画に対して免疫がついたこのスレの住人には

多少の事があっても動じないということと、この漫画は完全に超人系スポーツ漫画だと世間が認識してたことの証だろう。

ちなみに同誌連載の忍者漫画『NARUTO』もこの号で分身(厳密には影分身)の術を使い窮地

から脱出した。  
その後、全国大会では分身して1人でダブルスをするという斜め上なプレーを披露した

**関連：**